

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業				
地区名	一般県道 <small>おどあすがわあすけ</small> 小渡明川足助線				
事業箇所	豊田市 <small>まんじょうちょう</small> 万町町地内				
事業のあらまし	<p>一般県道小渡明川足助線は、豊田市小渡町から足助町に至る延長 21km の路線であり、国道 153 号などと接続する豊田市山間部の暮らしを支える重要な道路である。</p> <p>当該事業区間は、線形が悪く、狭隘な区間で車両のすれ違いが困難であることから、円滑な交通の妨げとなっている。</p> <p>このため、自動車すれ違い困難区間における自動車の安全性・走行性向上を主な目的として、一般県道小渡明川足助線の現道拡幅を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1) 山間・離島対策（自動車すれ違い困難区間における自動車の安全性・走行性向上）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2006 年度)	再評価時(1 回目) (2016 年度)	再評価時(2 回目) (2021 年度)	変動要因の分析
	事業期間	2006 年度 ～2031 年度	2006 年度 ～2031 年度	2006 年度 ～2031 年度	
	事業費（億円）	14.5	14.5	14.5	
	経費 内訳	工事費	12.7	12.7	
		用補費	0.5	0.5	
		その他	1.3	1.3	1.3
	事業内容	現道拡幅 延長 2.5km 幅員 7.0m 2 車線	現道拡幅 延長 2.5km 幅員 7.0m 2 車線	現道拡幅 延長 2.5km 幅員 7.0m 2 車線	
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性 の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線形が悪く、狭隘な区間で車両のすれ違いが困難である。 <p>【再評価時の状況】</p> <p>(1) 山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依然として、線形が悪く、狭隘な区間があり、車両のすれ違いが困難であるため、事業の必要性は高い。 <p>【再評価時(2 回目)の状況】</p> <p>(1) 山間・離島対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依然として、線形が悪く、狭隘な区間があり、車両のすれ違いが困難であるため、事業の必要性は高い。 <p>【変動要因の分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業採択時と現在の状況に変動要因はなく、引き続き整備の必要性がある。 			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		

	<p>【理由】 自動車すれ違い困難区間における自動車の安全性・走行性向上の観点から、事業の必要性に大きな変化がないため。</p>																																																																																																																																																																																										
1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2006 ~2015</th> <th>2016 ~2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>2031</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td><td></td> <td colspan="11">←→</td> </tr> <tr> <td>・土工</td> <td></td><td></td> <td colspan="11">←→</td> </tr> <tr> <td>・擁壁工</td> <td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>←→</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>・舗装工</td> <td></td><td></td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>←→</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td>5.2</td> <td>3.6</td> <td colspan="10">5.7</td> <td>14.5</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5.2</td> <td>5.1</td> <td colspan="10"></td> <td>10.3</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td>5.2</td> <td>5.1</td> <td colspan="5">2.1</td> <td colspan="5">2.1</td> <td>14.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>進捗率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>2.5</td> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>2.5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>8.8</td> <td>10.3</td> <td>117</td> <td>14.5</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>7.0</td> <td>8.5</td> <td>121</td> <td>12.7</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>100</td> <td>0.5</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>100</td> <td>1.3</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>※用地進捗率(面積ベース)は、約100%</p>		2006 ~2015	2016 ~2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	合計	工 種 区 分	調査・設計	←→													用地補償	←→													工事			←→											・土工			←→											・擁壁工									←→						・舗装工													←→		事業費 (億円)	前回計画	5.2	3.6	5.7										14.5	実績	5.2	5.1											10.3	今回計画	5.2	5.1	2.1					2.1					14.5		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】	延長(km)	2.5	0.0	0	2.5	0	事業費(億円)	8.8	10.3	117	14.5	71	工事費	7.0	8.5	121	12.7	67	用補費	0.5	0.5	100	0.5	100	その他	1.3	1.3	100	1.3	100
	2006 ~2015	2016 ~2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	合計																																																																																																																																																																													
工 種 区 分	調査・設計	←→																																																																																																																																																																																									
	用地補償	←→																																																																																																																																																																																									
	工事			←→																																																																																																																																																																																							
	・土工			←→																																																																																																																																																																																							
	・擁壁工									←→																																																																																																																																																																																	
	・舗装工													←→																																																																																																																																																																													
事業費 (億円)	前回計画	5.2	3.6	5.7										14.5																																																																																																																																																																													
	実績	5.2	5.1											10.3																																																																																																																																																																													
	今回計画	5.2	5.1	2.1					2.1					14.5																																																																																																																																																																													
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																																																																																							
	計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】																																																																																																																																																																																						
延長(km)	2.5	0.0	0	2.5	0																																																																																																																																																																																						
事業費(億円)	8.8	10.3	117	14.5	71																																																																																																																																																																																						
工事費	7.0	8.5	121	12.7	67																																																																																																																																																																																						
用補費	0.5	0.5	100	0.5	100																																																																																																																																																																																						
その他	1.3	1.3	100	1.3	100																																																																																																																																																																																						
2) 未着手又は長期化の理由	<p>・完了予定年度に変更なし。</p>																																																																																																																																																																																										
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 ・地元自治体より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。</p> <p>【今後の見込み】 ・2031年度までに整備が完了する予定である。</p>																																																																																																																																																																																										
判定	<p>A</p> <p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要 																																																																																																																																																																																										

②事業の進捗状況及び見込み

		<p>因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、 ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	<p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業は順調であり、予定通り 2031 年度までの整備完了が見込まれるため。 	
<p>Ⅲ 対応方針（案）</p>		
<p>継続</p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでも C 判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 再評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後 5 年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後 5 年を越えて実施する理由・対象外の理由】 — 【主な評価内容】 ・交通の安全性・円滑性の改善状況</p>		